

# 季節風

2015.10.14

No.20

山鹿市立鹿北中学校

文責：郡 一路

## ☆大成功の清流祭☆

十一日(日)、清流祭が開催されました。吹奏楽部の演奏、英語暗唱、総合的な学習の時間の発表、全校合唱、合唱祭、演劇、午後は、ジャズバンドの演奏がありました。国語、家庭、美術などの展示もあり、充実した感動的な清流祭となりました。ご多用の中、ご観覧いただきました皆様にご多用の中、ご観覧いただきました皆様に心よりお礼申し上げます。

一年生は、たくさんの方との出会いを通して学んだ鹿北の伝統、文化、産業を守り育てていくことを、様々な形で表現しました。元気玉がますます大きくなっていてうれしかったです。



二年生は、鹿北の達人から学んだことを人の生き方として伝えてくれました。

劇では、面と向かって言えない家族への思い、当たり前すぎて気づかないけれど、一番大切な家族の存在。そして家族への感謝の気持ちを見事に表現してくれました。



個性が強い人が多い二年生。合唱と同じように、一人一人の個性を重ねて、すばらしいハーモニーをこれからもつくりあげてほしいと思います。

## JAZZ BAND Big Canyon

十一日(日)午後、鹿北中体育館に本格的なジャズバンドが来てくれました。総勢20名以上の生の演奏は迫力があり、梅田君があいさつで言ったように「細胞を通して聴く」ことができたように思います。

中学生にとっては、あまり馴染みのない曲の演奏だったかもしれませんが、保護者の方々、地域の方々にとっては懐かしいサウンドであったと思います。とてもぜいたくな時間を過ごすことができました。



三年生は、合唱も総合も劇も最高でした。さすが三年生です。合唱は一・二年生が目指すべき目標を示してくれました。総合では、山鹿の福祉の課題についてしっかりと伝えてくれました。そして劇。中学三年生の揺れる思いを、子ども時代から次の時代へと成長していく今の自分たちを、もがきながらも自分の生き方を探す葛藤を、見事に表現してくれました。どうか自分ならではの七番目の生き方を一人ひとりが見つけてほしいと思います。



全校合唱「山のいぶき」